



訪問ガイド 2026

ロロ・パルケ

プエルトリコ・デ・ラ・クルス から 44€

<https://loroparque.visit-tickets.com/ja/> ・ 優先入場チケット & 料金



起源 & 歴史

鳥の公園から世界トップレベルへ

GOOGLE **4.6** ★★★★★ 100 758 レビュー

TIQETS **4.7** ★★★★★ 5 282 レビュー

1972年、ドイツの実業家ヴォルフガング・キースリングによって設立されたロロ・パルケは、当初は単なる鳥の公園として始まりました。しかし、創設者の長期的なビジョンと情熱により、この施設は急速に拡張され、今日ではテネリフェ島を代表する世界的な動物園へと進化しました。キースリング氏の直接所有下にあるため、一貫した倫理基準と管理方針が維持され、施設の質的な向上が継続的に図られてきました。

現在、ロロ・パルケは年間約**100万人**の訪問者を受け入れ、スペインで4番目に訪問者の多い動物園として知られています。この驚異的な人気は、海洋ショーや希少動物の展示だけでなく、教育プログラムや保全活動への深いコミットメントによっても支えられています。国際的な観光客だけでなく、地元の家族にとっても欠かせない目的地となっています。

特に注目すべきは、スピックスアラの保全における役割です。野生ではほぼ絶滅したこの希少鳥類を収容する数少ない施設の一つであり、in situ保全に積極的に取り組んでいます。また、霊長類の欧州保全プログラム（EEP）においても重要な役割を果たし、ゴリラやチンパンジーの個体群遺伝子管理を通じて近親交配を防ぐ努力が続けられています。

一方で、シャチやイルカの水槽飼育については批判も存在します。ロロ・パルケは厳格な欧州基準を遵守していると主張していますが、これらの知能高い鯨類の行動的ニーズと水槽の物理的制限との適合性に関する倫理的議論は続いています。こうした複雑な背景を理解することで、より深い視点から訪れることができます。

体験

入口を通過すると、13.5ヘクタールにわたる緑豊かな空間が広がり、熱帯植物の香りや鳥たちのさえずりが歓迎してくれます。整備された遊歩道は緩やかな坂道を登りながら、多様な生息地へと導き、訪れる人々に自然との調和を感じさせます。朝の柔らかな光は、鮮やかな羽根を持つ鳥たちや活発な動物たちの姿を美しく引き立てます。

海洋エリアに近づくと、シャチやイルカのパフォーマンスが行われる大きな水槽が見えてきます。観客席からは彼らの力強い泳ぎや跳躍を観察でき、子供たちは目を輝かせて見入ります。日陰のある休憩スポットや清潔な設備も充実しており、家族連れでも快適に過ごせる環境が整っています。



訪問の準備

実用的な情報

住所 プエルトリデラクルス（北部）・バス：1系統（ロロ・パルケ停留所）またはTF-520経由で車。公式駐車場あり。	営業時間 毎日午前9時～午後6時頃。冬季や祝日は変動します。来園前に正確なスケジュールをご確認ください。
料金 3歳未満のお子様は無料。シニアおよびグループ割引あり。{promo}。	所要時間 公園の13.5ヘクタールを落ち着いて見学し、昼食休憩や動物ショーの待ち時間を含めて、4～6時間を見込んでください。
写真撮影 個人使用であれば、公園内全域での写真撮影が可能です。スピックスアラや霊長類など、敏感な動物の近くではフラッシュを使用せず、ストレスを与えないようにしてください。	対象客層 あらゆる年齢のお子様がいる家族に最適。ベビーカーでも通行可能ですが、緩やかな坂道や移動距離があるため、歩きやすい靴をご用意ください。

アクセス方法

アクセス & 交通手段

	バス : ロロパーク (T) – 2 min à pied プエルトリコ・デ・ラ・クルス中央バスターミナル (12 min)・テネリフェ北空港 (101 min)
	車 プエルト・デ・ラ・クルス中央バスターミナル (7 min)・テネリフェ北空港 (81 min)
	自転車 プエルト・デ・ラ・クルス中央バスターミナル (7 min)・テネリフェ北空港 (109 min)
	徒歩 プエルト・デ・ラ・クルス中央バスターミナル (14 min)

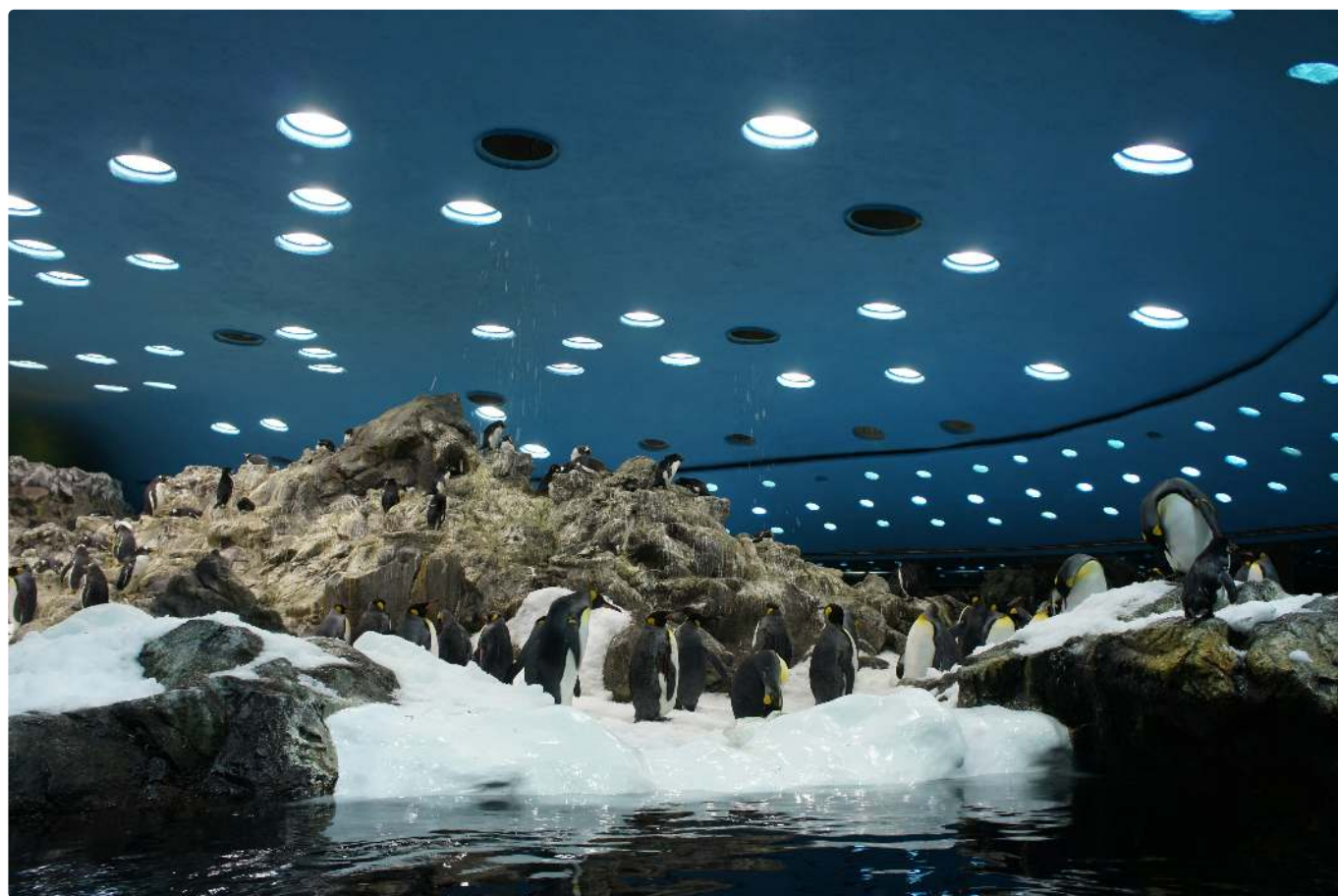
LOCALISATION

Où se trouve ロロ・パルケ？



 s/n, Avenida Loro Parque — 38400 プエルトリコ・デ・ラ・クルス

 28°24.499' N, 16°33.883' O



組織

効率的な見学ルートと構成

エントランスゾーン

チケットゲートを通ると、まずデジタル掲示板があり、当日のパフォーマンススケジュールを確認できます。すぐ隣には公式駐車場への案内があり、ベビーカーや車椅子の貸出カウンターも設置されています。ここから公園全体への移動が始まります。

陸上動物エリア

霊長類エリアではゴリラやチンパンジーの複雑な社会構造を観察できます。その後、白虎やライオンなどの大型猫科動物の展示場へと進みます。各エンクロージャーは自然に近い環境設計で、動物たちの本能的な行動を見ることができます。

海洋エリア

公園の中心部には、シャチやイルカのパフォーマンスが行われる大規模な水槽があります。専用デッキからは彼らの泳ぎを間近で見ることができ、教育的な解説付きのショーも定期的で開催されます。敏感な動物のためフラッシュ撮影は禁止されています。

アクセシビリティ

車椅子アクセス

車椅子対応の通路があり、設備は要予約で貸出可能。

ファミリー向け

キッズエリア完備、ベビーカー可、ファミリートイレあり。

オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語



必見スポット

選択

絶対に外せない8つの見どころ

01

希少鳥類エリア

スピックスアラ展示

野生ではほぼ絶滅したスピックスアラを間近で見られる貴重な機会です。鮮やかな青い羽根は熱帯植物と美しく対照的で、早朝なら邪魔な群衆なしで素晴らしい写真が撮れます。保全活動の説明パネルも必見です。

💡 ロロ・パルケは世界中で最も少ない数のスピックスアラを収容しており、種の存亡に関わる重要な役割を果たしています。

02

海洋劇場

シャチパフォーマンス

開園直後に行われることが多いシャチのショーは圧巻です。力強い跳躍や訓練士の指示への反応を見ながら、海洋哺乳類の知能について学べます。ただし、倫理的な議論も理解しておくことが重要です。

💡 現在のシャチたちはSeaWorldからの借用を経ていましたが、2018年に完全な所有権がロロ・パルケに移りました。

03

霊長類エリア

ゴリラ展示

ゴリラの複雑な社会構造と家族関係を観察できます。欧州保全プログラム（EEP）の一環として、遺伝的多様性を保つための慎重な管理が行われています。近親交配防止のための国際的な協力体制が印象的です。

💡 ロロ・パルケは4つのEEPを調整しており、霊長類保全において欧州で最も重要な施設の一つです。

04

イルカプール

イルカパフォーマンス

シャチほど混雑しないことが多いイルカのショーは、子供たちに大人気です。敏捷な泳ぎやジャンプを見せながら、教育的な解説も行われます。朝の早い時間帯を狙うと、良い角度から撮影できます。

💡 イルカたちは高度なコミュニケーション能力を持ち、社会的絆を大切にすることが研究で明らかになっています。

05

南極エリア

ペンギンプール

王ペンギンたちが涼しい環境で暮らすペンギンプールは、子供たちに特に人気があります。水辺での優雅な動きや陸上での愛らしい歩き方を楽しむことができます。温度管理された環境が維持されています。

💡 ペンギンは寒さに強いイメージがありますが、実際には体温調節に優れた羽毛を持っています。

06

猫科動物エリア

白虎展示

白い毛並みが特徴的なベンガルタイガーの展示は、迫力満点です。獰猛な外見とは裏腹に、穏やかな一面も見せ、動物たちの多様性を感じさせます。エンクロージャーは安全かつ自然に近い設計です。

💡 白虎は遺伝的変異によるもので、野生では非常に稀な存在です。

07

鳥類エリア

アマゾン鳥舎

色とりどりのパラケッツやトルコメジロなど、熱帯鳥類が集まるアマゾン鳥舎は視覚的に魅力的です。羽ばたく音やさえずりが溢れ、熱帯雨林の雰囲気を再現しています。写真撮影にも最適なスポットです。

💡 一部の鳥種は模倣能力が高く、人間の言葉さえ話すことがあります。

08

ファミリーゾーン

キッズエリア

幼児向けに設計されたキッズエリアでは、安全に動物に触れ合える体験ができます。インタラクティブな展示やプレイスペースがあり、小さな子供たちも飽きずに楽しめます。ベビーカーでのアクセスも可能です。

💡 このエリアは早期教育の観点からも設計されており、子供たちの好奇心を刺激します。

アドバイス

完璧な訪問のための実践的アドバイス

TIMING

午前9時00分から9時30分の間に到着し、最初のイルカパフォーマンスを楽しむことをお勧めします。午後の暑い時間帯に日陰で休む前に、活発な動物を撮影するには朝の光も理想的です。

BILLET

到着前にスマートフォンにQRコードをダウンロードし、オフラインでもアクセスできるようにしておいてください。入口付近ではネットワークが混雑する可能性があり、チケットの準備ができていることでゲート通過が大幅に速くなります。

PARCOURS

幼児連れの家族は、アクアティックゾーンやアクセスしやすい霊長類エリアから始めましょう。小さな子供の監視が困難になるほどの混雑が見られる午中の大型シャチ水槽は避け、人通りが減った訪問終了後にこのアトラクションを残しておきましょう。

PHOTO

スピックスアラはシャチほど混雑しないことが多く、近くで写真を撮る貴重な機会を提供します。早朝に希少鳥類エリアへ向かいましょう。鮮やかな青い羽根は熱帯植物と美しく対照的で、邪魔な群衆なしで素晴らしい写真が撮れます。

PAUSE

待ち時間が45分に及ぶこともある12時30分から14時00時のパーク内レストランは避けてください。代わりに、12時前または14時30分以降の軽食を選ぶか、子供たちのエネルギーを保つために持参したおやつを用意しましょう。

ENFANTS

コースは13.5ヘクタールにわたり、不規則な石畳と緩やかだが絶え間ない坂道があります。オープンサンダルではなくクッション性の高いスニーカーを着用してください。特に抱っこを拒否する幼児連れの場合、数キロ歩いた後に足が感謝することでしょう。

AUDIOGUIDE

フランス語、英語、スペイン語のオーディオガイドが利用可能です。動物の生態や保全活動についての詳細な説明が含まれており、教育的価値が高いため、特に子供連れの場合は活用することをお勧めします。

CONFORT

熱帯の木の下でも、カナリア諸島の太陽は年間を通じて強烈です。日焼け止めクリームを定期的に塗り、子供用の帽子を用意しましょう。囲いの間の一部の屋外エリアは自然の日陰が少なく、保護しないとすぐに日焼けするリスクがあります。



よくある質問

よくある質問

ロロ・パルケ & シアム・パークのツインタケットを購入すべきですか？

選択はあなたの物流状況によります。南側に滞在している場合、北側への移動は時間がかかります。ツインタケットは、各公園に別々の2日間を費やすことができる場合に費用対効果が高く、家族にとって疲れるような急ぎ足での移動を避けることができます。

標準チケットとダイヤモンドパスの違いは何ですか？

標準チケットは公園への完全アクセスを提供します。ダイヤモンドパスは、待ち時間なしの優先アクセスと、しばしば含まれるbuffetランチを追加します。ピークシーズンに時間を節約し、レストランでの待ち時間のストレスを減らすのに役立ちます。

チケットのキャンセルまたは変更は可能ですか？

ポリシーは販売者によって異なります。一般的に、オンラインで購入したチケットは訪問日の24時間前または48時間前まで無料でキャンセルできます。柔軟性を確保するために、購入時に特定の条件を必ず確認してください。

グループや大家族向けの割引はありますか？

はい、子供向け、シニア向け、そして場合によってはグループ向けの割引料金があります。予約時に利用可能なオプションをご確認ください。非常に大きな家族の場合、総コストを季節限定特別オファーと比較するとお得かもしれません。

ロロ・パークの観光にはどのくらい時間がかかりますか？

充実したリラックスした見学には4〜6時間を計画してください。これは、展示場間の移動時間や動物パフォーマンスと昼食のための休憩を含みます。開園時に到着すれば、この時間を効果的に分散でき、暑さを避けることができます。

ご存知ですか？

エピソード & トリビア

スピックスアラの救助

ロロ・パークは、野生ではほぼ絶滅したスピックスアラの生存において重要な役割を果たしています。この脅威にさらされた鳥を収容する数少ない施設の一つであり、in situ 保全に積極的に取り組んでいます。種の存亡に関わる取り組みです。

創設者のビジョン

この象徴的な公園は、ドイツの実業家ヴォルフガング・キースリングによって1972年に設立されました。当初は単なる鳥の公園でしたが、現在まで彼の直接所有下であり、施設の管理、拡張、および動物設備の倫理基準に対する長期的なビジョンを課すことが可能でした。

生物多様性の密度

13.5ヘクタールの敷地には約800頭の動物が暮らしています。この密度を実現するには、動物と来場者の快適さを保ちながら多様な生息地を創出するための複雑な景観工学が必要です。技術と自然の融合です。

霊長類保全の中心

海洋哺乳類に加え、ロロ・パルケは霊長類の欧州保全プログラムで知られています。近親交配を防ぐため、ゴリラとチンパンジーの個体群遺伝子管理において重要な役割を果たす4つのEEPを調整しています。科学的アプローチが特徴です。

博物館周辺

ロロ・パルケ周辺には、訪問後にリラックスできる素晴らしいスポットが点在しています。ガルシア・サンズ公園は巨大な噴水がある歴史的な植物園で、アカリマタシオン庭園内の緑豊かな環境で疲れを癒すのに最適です。食事にはレストラン・ラ・カサ・デル・アベルロがおすすめで、家庭的な雰囲気の中でパパス・アルグアダスやゴフィオなどのカナリア伝統料理を楽しめます。さらに、ラスレシタスビーチはテネリフェ島唯一の金髪砂浜のビーチで、車で数分でアクセスできます。お土産探しにはエルコルテイングレス商業センターが便利です。



ロロ・パルケでの時間は、単なる娯楽を超えた教育的体験となります。動物との触れ合いを通じて生命の尊さを実感し、保全の重要性を考えさせる機会を得られるでしょう。テネリフェの旅において、忘れられない思い出を残すために、ぜひこの特別な場所を訪れてください。